

臨床医必携の実践的臨床術式マニュアル

# 知っておきたい術式 [歯内療法編]

編著＝松本光吉（昭和大学歯学部教授）

●B5判 200頁 上製本

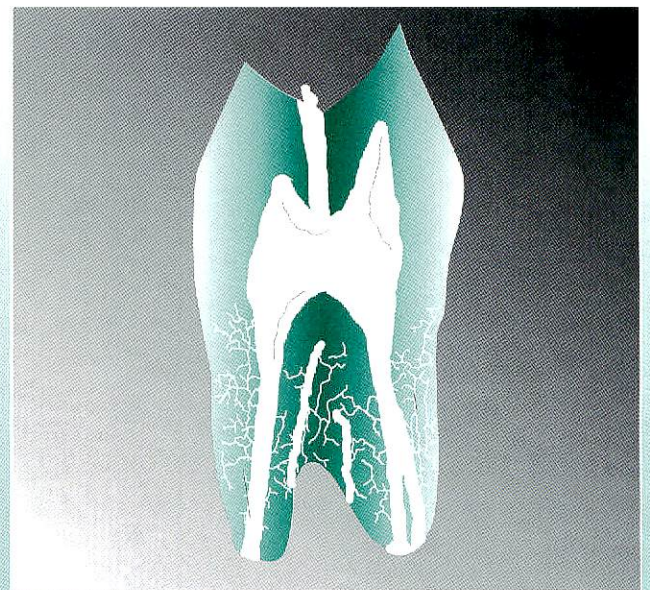
●定価（本体9,500円＋税）

## 執筆者一覧

昭和大学歯学部教授	松本光吉	新潟大学歯学部教授	岩久正明	神奈川歯科大学助教授	平林正道	広島大学歯学部助手	柴 秀樹
北海道医療大学歯学部教授	松田浩一	新潟大学歯学部助教授	子田晃一	鶴見大学歯学部教授	中村治郎	愛知学院大学歯学部教授	中村 洋
北海道医療大学歯学部助手	塚越 慎	九州大学歯学部教授	赤峰昭文	鶴見大学歯学部助教授	滝澤 久	朝日大学歯学部教授	関根一郎
鹿児島大学歯学部助教授	長岡成孝	東京医科歯科大学歯学部教授	高木裕三	鶴見大学歯学部助手	山崎泰志	朝日大学歯学部	河野 哲
東京医科歯科大学歯学部教授	須田英明	東京医科歯科大学歯学部助手	加藤純二	日本歯科大学歯学部教授	勝海一郎	神戸大学医学部教授	古森孝英
東京医科歯科大学歯学部助教授	小林千尋	長崎大学歯学部教授	林 善彦	奥羽大学歯学部教授	天野義和	昭和大学歯学部助教授	中村 玄
東京医科歯科大学歯学部教授	黒崎紀正	大阪歯科大学教授	戸田忠夫	明海大学歯学部教授	西川博文		(本書掲載順)
東京医科歯科大学歯学部	礪波健一	東北大学歯学部教授	堀内 博	明海大学歯学部講師	松見秀之		
東京医科歯科大学歯学部助教授	荒木孝二	東北大学歯学部講師	庄司 茂	広島大学歯学部教授	栗原英見		

## 従来の治療法から新しい治療法まで 歯内療法 105 の術式をこの一冊に凝縮！

- ◎「歯内療法」をテーマに、第一線の著名な執筆陣がここに集結。
- ◎従来法から最新法まで、現在知っておきたい術式をすべて網羅。
- ◎写真・図を多用し、項目別に見やすく整理したビジュアルな構成。
- ◎今すぐにでも活用できる、日常臨床に役立つヒントが満載。
- ◎卒直後の先生から熟練した先生まで必携の実践的臨床術式マニュアル。



株式会社 第一歯科出版

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-31-5-404 TEL. 03-3779-1727 FAX. 03-3779-1787



# 知っておきたい術式 [歯内療法編]

## 《内容目次》

### 第1章 防湿法

1. ラバーダム防湿法
2. 簡易防湿
3. 臨床でよく用いる防湿法の症例
4. 開口障害がある場合

### 第2章 麻酔法

1. 全身麻酔法
2. 精神鎮静法●吸入鎮静法●静脈内鎮静法
3. 局所麻酔法●浸潤麻酔法●伝達麻酔法●歯根膜腔麻酔法●歯髄腔麻酔法

### 第3章 歯髄炎の鎮痛、消炎療法

1. 歯髄の保存を目的とした場合●従来の方法●他の新しい方法
2. 近日中に抜髄を予定している場合●麻酔禁忌の患者の症例●麻酔が効かない症例●麻酔抜髄を行うだけの時間がない場合

### 第4章 象牙質知覚過敏症の治療法

- 歯頸部の象牙質知覚過敏症●知覚過敏鈍麻剤を使用●イオン導入法を応用●レーザー治療法を応用●その他の治療法

### 第5章 覆髄法

1. 間接覆髄法●従来の方法(1)●従来の方法(2)●Carisolve™併用法●KCP併用法●レーザー併用法●3Mix併用法
2. 直接覆髄法●従来の方法●3Mix併用法●レーザー併用法

### 第6章 生活歯髄切断法

- 生活歯髄切断法●従来の方法●レーザーの歯髄切断法への応用

### 第7章 抜髄法

1. 歯髄穿孔法、天蓋の除去法●歯髄腔が明瞭な症例●歯髄腔が不明瞭な症例
2. 根管口の発見法と拡大法●小さい根管口の症例●比較的大きい根管口の症例
3. 根管拡大と形成法●彎曲のない根管 A.従来の器具を使用する方法 B.新しく開発された器具を使用する方法●軽度の彎曲根管(15°以下の彎曲) A.従来の器具を使用する方法 B.新しく開発された器具を使用する方法●中等度の彎曲根管(15°~30°の彎曲) A.従来の器具を使用する方法 B.新しく開発された器具を使用する方法●強い彎曲根管(30°以上の彎曲) A.従来の器具を使用する方法 B.新しく開発された器具を使用する方法 C.その他の根管拡大、形成法●残髄のある症例の治療術式●根の彎曲に沿った拡大、形成を行う術式●アワグラス(砂時計)状態を作らない術式、整形術式●ステップ、ジップを作らない術式、修正術式●リーマー、

- ファイルを消耗しにくい拡大、形成術式●レーザーを併用した根管拡大、形成の術式
4. 根管洗滌法●次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)溶液だけによる方法●NaClOとH<sub>2</sub>O<sub>2</sub>との併用法●EDTAとの併用法●超音波併用法●その他
  5. 根管乾燥法●綿栓による方法●ペーパーポイントによる方法●レーザーによる方法
  6. 根管貼薬法●水酸化カルシウムCa(OH)<sub>2</sub>ペースト貼薬法●ホルマリン系貼薬法●抗生物質貼薬法●無貼薬法●根管開放法
  7. 仮封法●短期仮封法●長期仮封法
  8. 根管充填法●側方加圧充填法 A.細い根管の場合 B.太い根管の場合 C.アンダーカットのある症例(apexification、内部吸収の症例)●垂直加圧充填法 A.細い根管の場合 B.太い根管の場合 C.根尖孔が大きい症例 D.アンダーカットのある症例(apexification、内部吸収の症例)●逆根管充填法 A.根管充填が終了している症例 B.不良な根管充填が行われている症例

### 第8章 感染根管治療法

1. 急性症状の除去法●根尖孔部までリーマー、ファイルが穿通できる症例 A.歯根膜期の術式 B.骨内期の術式 C.骨膜下期の術式 D.粘膜下期の術式●根尖孔部までリーマー、ファイルが穿通できない症例 A.歯根膜期の術式 B.骨内期の術式 C.骨膜下期の術式 D.粘膜下期の術式●全身的な理由で薬物を投与できない症例 A.歯根膜期の術式 B.骨内期の術式 C.骨膜下期の術式 D.粘膜下期の術式
2. 根管孔部の発見法と拡大法●全く根管口が露出していない場合●彎曲のない症例●彎曲の強い症例
3. 根尖端部までリーマー、ファイルが到達できない症例●根管が石灰化している症例●異物が折れ込んでいる症例●ステップが形成されている症例●根尖部に病変のない症例●根尖部に病変のある症例

### 第9章 根管治療へのイオン導入法の応用

- 根管治療へのイオン導入法の応用●従来の方法●レーザー併用法

### 第10章 根管内異物の除去法

- 根管内異物の除去法●従来の方法●レーザー併用法

### 第11章 根尖搔爬術と歯根端切除術

1. 歯根端切除術●従来の方法●レーザー併用法●実体顕微鏡との併用法
2. 根尖搔爬術●従来の方法●レーザー併用法●実体顕微鏡との併用法

### 第12章 歯の漂白

- 歯の漂白●従来の方法●レーザー併用法

郵便はがき

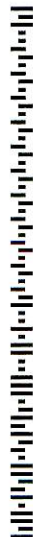
141-8790

102

(受取人)

東京都品川区西五反田2-31-5-404

株式会社 第一歯科出版 営業部 行



知っておきたい術式 [歯内療法編] ( )冊

( )冊

■お名前

■ご住所 〒

TEL

■ご指定納入店

■直送希望

(いずれも送料は弊社負担です。)

切り取り線を切ってください。

注文書

料金受取人払

大崎局承認

1619

差出有効期間  
平成13年10月  
30日まで

切手不要